

470 級 学連申し合わせ事項

全日本学連は、本取扱いにより、艇の性能の均一化を図るとともに、加盟大学の財政的負担の軽減を目的として、その主催する大会における艇の仕様等を定め、規制を行う。

I. 規制事項

1. 艇体 ヤマハ製・ピアソンマリンジャパン製学生用に限る。
2. マスト、ブームはトータルプラント社製（学連仕様）とスーパースパー社製（M7 プラス）に限る。
3. マスト、ブームはアルミ製とする。
4. ヤマハ製・ピアソンマリンジャパン製学生用の標準艀装仕様は、別表 1 とし、470 クラスルールの範囲内における改造を可とする。
 - (1) センターボード、ラダー（ラダーボード及びラダーヘッド）は上記学生用に限る。
 - (2) パドル、スピンプール、ティラーは特に指定しない。
 - (3) マスト、ブーム、センターボード、ラダー（ラダーボード及びラダーヘッド）の付属品については特に指定しない。
 - (4) 艀装品 シート類、ブロック類、クリート類は特に指定しない。
5. その他
 - (1) アンカー及びアンカーロープについては、帆走指示書によるものとする。
 - (2) 艇体番号とセール番号の一致は、帆走指示書によるものとする。
 - (3) スパー類紛失の場合は、帆走指示書によるものとする。

II. 運用事項

1 規制項目のチェック

全日本学連は、全日本インカレ等の主催する大会において、本規制に基づき、艇体のチェックを行う。

2 本規制違反に対する罰則

上記大会期間中において、本規制に抵触していることが判明した場合には、当該レースもしくは大会期間中の全レースの出場資格を剥奪することがある。

3 水域ごとの規制

(1) 各水域学連は、各水域学連主催の大会において、原則として、本規制に基づき、同様のチェックを行う。上記大会期間中において、本規制に抵触していることが判明した場合には、当該レースもしくは大会期間中の全レースの出場資格を剥奪することがある。

(2) 各水域学連は、全日本インカレ出場校が使用するレース艇について、本取扱に基づくチェックを行う。

4 規制の見直し

本規制は、全日本学連評議会において、その実効性及び妥当性について審議し、必要な場合には当年度規制を修正し、次年度の規制として決定することとする。

III. 適用日：この規定は 2023 年（令和 5 年）1 月 4 日臨時 評議会以降適用される。

別表1 ヤマハ製・ピアソンマリンジャパン製学生用の標準艀装仕様

ジブハリ	ジブハリ倍率	1/14
	ジブハリカム位置	センターケース上
バング	バング倍率	1/18
カニンガム	カニンガム倍率	1/6
	カニンガムカム位置	センターケース上
ジブシート	ジブレール	ピンストッパー式
	カー	ピン式カー
	インアウト	無し
	ジブブラケット	アルミ合金L型
センター昇降	UP	1/2
	DOWN	1/2
	センターボード回収	あり (UP-DOWN 接続)
メインシート	倍率	1/4
	ブロック	ラチェット
	カムベース	スイブル
トラベラー	トラベラーバー	13mm LB
	ブライダル/ループ	カー+シート式
スピンシート	スピンシートブロック サイドタンク内側	ラチェットブロック
	スピンシートブロック トランサム/ガンネル後方部	ブロック
	ガンネルガイカムベース	カムクリート
	ツイーカー	カムクリート・ブロック
スピンハリ	スピンハリ	一本引き2倍速引き上げ
スピンポール	ポールリフト	1/2 クラムクリート+フェアリード センターケース上
	ポールダウン	クラムクリート+フェアリード センターケース上
マストプラー	アフトプラー	アフトプラー 玉10個
	フォアプラー	ロープ式、クラムクリート
ジブタック	ジブタック	クラムクリート
ブロック・カム	HARKEN/RONSTAN/ALLEN/SELDEN 等	